

## 平成30年度6月度 介護・医療連携推進会議 記録

### ● 事業所情報

法人名	株式会社エイプレイス
事業所	エイプレイス麻生

### ● 開催日時・場所

日時	平成30年6月12日（火）14:00～15:40
場所	福祉パルあさお 小会議室

### ● 参加者（順不同）

NO	所属（役職）	氏名
1	ツクイ川崎よみうりランド	A様
2	訪問看護ステーションゆらりん	B様
3	訪問看護ステーションゆらりん	C様
4	居宅介護支援センター虹の里	D様
5	ケアセンター介護福祉士会	E様
6	エイプレイス麻生（所長）	靱山 輝行
7	エイプレイス麻生（管理者）	中山 あんり
8	エイプレイス麻生（看護師）	小林 瑞紀

### ● 議事

NO	議事内容
1	開会のあいさつ・参加者紹介
2	サービス提供状況の報告
3	その他（質疑応答・意見交換）
4	閉会のあいさつ

● 記録

中山	本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。今回は第13回目目の会議になりますが、4月に介護保険の改正があり、今まで3か月に1度だったこの会議が、6か月に1度でもいい事になりました。次は半年後とっておりますが、今回も色々ご意見を頂ければと思っております。よろしくお願ひいたします。
	<利用実績報告>資料参照
中山	定期巡回は生活援助があまり出来ないというイメージがありますが、資料の回数の所を見て頂くと、生活援助もかなり多く入っているのが分かって頂けると思います。安否確認という項目がありますが、定期巡回の特徴として安否確認だけでも訪問することが出来ますので、安否確認も回数が多いです。随時訪問の訪問回数ですが、4月から回数が急に減っています。これはパーキンソン病の方が、排泄や薬がきれて動けないからと結構呼ばれていたのですが、その方がショートステイに行かれたり、その後入院されたりしたので、随時訪問の回数が減りました。
靱山	オープニングのH27年1月からH30年5月までで、定期巡回・随時対応型の延べ利用者数が100名となりました。今現在ご利用になっている方は16名ですので84名の方が終了していることとなります。終了の理由として一番多いのが施設への入所で、19名。次いでご自宅でご逝去された方が18名。病院に入院し、入院先の病院でご逝去された方が12名です。そもそも定期巡回というのは「最後までご自宅で」という国の意向もありますので、その中で、ご自宅での逝去が18名というのは、何とか頑張れている結果だと捉えています。ただ、施設入所が一番多いのが今後の課題と感じています。
中山	「エイプレイス麻生チーム型定期巡回連携実績」にありますように、現在1週間のケア回数が294回で、そのうちチームメイト対応が26回です。このチームメイト対応の部分を増やしていきたいと思っております。今現在、連携して下さっている訪問介護事業所が12事業所、訪問看護事業所が8事業所です。少しずつですが連携先が増えています。連携型の定期巡回サービスをやってみて、調理や入浴など長時間のサービスの対応が、一つの事業所だと人員も限られ、随時コールが鳴った場合などに対応が難しくなるのですが、連携していると、連携先の事業所にもお願い出来るので、難しいとされていたニーズにも応えられると思ひます。デイサービスの送り出しや迎え入れなど時間が確定している場合に、随時コールが鳴ってしまう事があるので、そういう時も連携先にお願ひしていれば、スムーズに対応できるので、多くのメリットがあると感じています。通院になった時に、ケアマネージャーさんが通院対応の事業所を探すのに苦労されているようですが、連携して下さっている事業所が対応してくれたりするケースもあるので、連携することのメリットを非常に感じています。
ご参加者	実際の診察は15分程度なのに、行き帰りで1時間待ち時間が1時間半ということもざらですよね。大きな病院ほどそのような傾向にあると思ひます。例えば介護タクシーの併用というのはどうなのでしょう？
ご参加者	介護タクシーの方は一緒には付き添ってくださらない場合が多いです。
ご参加者	介護タクシーを運営している人から聞いたことがある話では、介護タクシー側も病院に送

	って事務所に戻ってまた迎えに行くよりも、病院で待機している方がよいと。だからその待機時間を付き添いしてもらえないかご利用者側が交渉しているという話を耳にしたことがあります。でも包括報酬で通院が半日あるとそれだけで人を1人とられちゃうから厳しいことはよく分かります。
ご参加者	ちなみに、定期巡回には上限のご利用者数はあるのですか？今後定期巡回サービスの利用を申し込んだ際に人員的なことで断わることはあるのですか？それとも何人でも受け入れて下さるのですか？
靱山	上限はありません。訪問時間等のご相談させていただくことがあるかと思いますが、基本的にはご依頼いただければ、全ての方をお受けさせていただくスタンスです。
ご参加者	連携を断られる理由は何ですか？デメリットはあるのですか？収支が合わないとか、採算が合わないとかがあるのでしょうか？
ご参加者	身体介護と生活援助の時給が違うことに係わっているのかと思います。あと、短い時間の身体介助は登録ヘルパーさんだと割が合わないと言って受けてくれないんですよ。でも事業所としては、これまでは定期巡回サービスに切り替わったからケアが終了してしまっていたものが、連携することによって多少マイナスがあっても継続出来ますので、終了となってしまうよりは良いかなということで連携しています。
ご参加者	我々の事業所は身体介護と生活援助の時給の差はありません。今後定期巡回サービスは必要となってくるサービスですから、それに協力したいという思いで連携しています。ただ、やはりケア時間が10分だと割には合いません。交通費もありますし、せめて最低でも30分は必要かなと。でも何とかご協力させていただいています。
ご参加者	話を伺っていると、連携だけでもしておいて損はないのかなと思いました。実際にケアが連携できるかは別として、連携先をもっと増やして認知度を上げていけたらいいのと思いました。連携契約はタダなのですよ？契約だけでもしておけばいいのに。
ご参加者	私もそう思いますよ。連携しておけばいざという時に助かると思います。連携することによりメリットがあれば、もっと増えると思います。
ご参加者	ちょっと思うのは、エイプレイスさんと我々まで連携していますが、エイプレイスさんとやり方が違うのかな？と思うことがあります。連携先の事業所は直接ケアマネージャーとのやりとりではなく、連携先としてはケアマネージャーとの関係性も遠いように感じます。
ご参加者	例えば、担当者会議をやる時に声掛けはエイプレイスさんにしますが、連携先の事業所へはエイプレイスから声掛けをするのですか？
ご参加者	連携事業所としての意向は、ケアマネが分からないし、月1回のモニタリングもないので、ケアマネと関わることがないですよ。事業所ではヘルパーと話することはあってもそれを当てるところ、訴えるところがないんです。ご家族がご覧になっているからタブレットにも業務上の連絡等入力できないようなことがあって、言えない部分のヘルパーの報告をどうしたらいいのかなと思うことがあります。
ご参加者	それはエイプレイスさんに直接電話でも伝えたらどうですか？でも現場に出ている人達は、ケアマネージャーに報告をした時に仕事が完了するのように感じている人は多いと思います。ほめられたくて働いているといいますか。誰かに報告をすることによって充実感を

	もてるんだと思います。
中山	私は連携先の事業所さんとケアのやり方が違うなと感じたことはなく、ケアについては何も問題はないと思っています。連携先の事業所さんのサ責さんのご意見なども伺えるので、よかったなと思っていたのですが。ただ、定期巡回サービスでは、連携先の事業所さんとケアマネージャーさんをつなぐのがエイプレイスの役割だと思います。今までのお話は、私の力量不足によるものだと思います。申し訳ありません。今後は連携先の事業所の皆さんともっとコミュニケーションをとるよう心掛けていこうと思います。
ご参加者	スマケアは便利ですし、これがあるからこそ連携型の定期巡回サービスが実現できるのだと思いますよ。
靱山	貴重なご意見をありがとうございました。定期巡回にはまだまだいろいろな可能性があると思いますので、皆様のご意見を大切に今後もよりよい定期巡回サービスとなるよう努力して参ります。本日はありがとうございました。

作成者	中山 小林 靱山
-----	----------

以上